



「草がしげり、増える」という意味の「茲」と、「崖の下に転がっている石」を表した「石」とを組み合わせた字です。「増える石」という意味の字で、磁力（石が他の石を引き付ける力）によって、仲間の石を引き寄せ吸い付ける「磁鉄鉱」という鉱石を表したものです。

熟語例
磁石Ⅱ鉄を引き付ける力を持つ物体
磁気Ⅱ磁石の持つ性質のこと

同時に覚えることば
「砂」は、「小さな物をさらに小さくする」という意味の「少」と、「石」とを組み合わせた字です。「石」を細かくくだいて、小さいうえにも小さくした「砂」を表したものです。熟語例Ⅱ砂場、砂丘

元の字は「莫」でした。「草の間に太陽がある」という形を表し、「日」が「暮れる」の意味に使われました。ところが、太陽が草の間に沈んで、「見えなくなった」ことを表すというので、この字が「無い」という意味に使われるようになりました。そのため、「日」が暮れることを表す字が必要になり、「莫」に「日」を加えて「暮」という字が作られました。

熟語例
暮色Ⅱ夕暮れの様子
歳暮Ⅱ歳の暮れ。また、歳の暮れに贈る贈り物

同時に覚えることば
「墓」は「莫」と「土」を組み合わせた字で、「死体がかくれ」て見えなくなっている土、つまり「死体をほうむる」墓」を表したものです。熟語例Ⅱ墓地、墓標